

広報

土づくり



第 4 号
発行所
(株) 土屋
土屋新聞
土づくり編集部

部活中の事故で頸椎損傷に

高二のとき、柔道の部活中の事故で頸椎損傷になりました。今年の9月で10年になります。しばらくは何が何だか分からず、「あれ？体動かへん。あれ、感覚ない。」という感じでパニックでした。首の骨が折れて、神経が切れたら身体は動かなくなるのを分かっておらず、頸椎損傷という診断を受けたのも覚えていません。受け止められなくて、記憶から消しているだけかもしれません。この先、身体が動かないという現実と向き合えませんでした。明日には歩けるようになるんじゃないか、明るい未来が待ってるんじゃないかという想像ばかりして、「今日も身体ぜんぜん動かへんな、明日も動かへんのかな？」という入院生活が、高校を卒業するくらいまでの一年半、毎日続きました。卒業後あたりから、もうこの先、身体は動かないんではと、毎日、身体と向き合うことで分かってきた感じです。

障害者として

怪我をするまでは、ずっと柔道をしていました。7歳から始めて、高校も柔道漬けの日々でした。(青木さんは三重県で優勝するほどの腕前)
事故に遭い、2年の入院生活を終えて実家に戻ってからは、ほぼベッドでの生活で、親の介護を受けていました。気管切開をしてカニューレを装着し吸引の必要もあったので、ヘルパーさんと訪問看護、訪問入浴など、色々な支援を使っていました。親の負担を減らすと、週2回、デイサービスにも行き、時折、買い物や景色を見に外出もしましたが、カニューレを付けた姿を見られるのが嫌で、「外に出たくない！」と。当時は周りの目が気になって。そんな私を、親は「誰も見てへん！」と連れ出しましたが、メンタル的にはきつかったです。そんな中で、一歩考えていたの

は、一人暮らしをしたいということ。知人にはよく相談していましたが、実際に一人で暮らしている方が周りにおらず、もやもやした気持ち

青木健太

重度訪問介護制度を使いながら働こう!

で5年間、実家で過ごしました。

夢の一人暮らし

ある時、参加した頸椎損傷の会合に僕と同じ状態でもカニューレを付けていない方が

何名かいて、全員同じ先生に手術を受けていたことが分かりました。そこで、僕もその先生に診てもらおうと、「カニューレ取れるよ」と。で、カニューレを取って気管を閉じました。不思議なもので、以前は頻繁に吸引していたんですが、気管を閉じてしばらくすると痰が全く出なくなりました。喀痰吸引が一人暮らしの壁でもあったので、気管を閉じたことで視野が広がり、一人暮らしへの気持ちも強まり、前向きにもなりました。そうして事業所を探し、土屋と出会い、家を探しと、順序を踏んで一人暮らしを始めました。今でももう2年半くらいになりますが、本当に楽しいです。

就労と重度訪問介護制度

働き始めて今年で5年目になります。友人が高校や大学卒業後に就職する姿を見て劣等感を覚え、自分も働きたい。お金を稼いで好きなもん食へて、好きなもん買いたいという気持ちが強かったです。けれど、仕事を見つけるのは大変でした。車椅子と呼吸器装着で現実的に通勤はできず、在宅で探しましたが全くダメで。仕事を探す日々が1年くらい続きました。諦めかけていたときに就労支援センターから吉報が。そして、面接・採用に至りました。仕事内容は、PCでの事務作業です。キーボードを立てて、口で棒をくわえて、つつん押しして仕事をしています。ただ、在宅勤務なので自己管理が重要で、生活と仕事の間を分けています。そうじゃないと、テレビを見たり、漫画を読んだりしますから。今はだいぶ慣れて仕事も増え、寂しいときもありますが、会社の音声通信システムを活用してコミュニケーションを取っています。今年の1月から四日市市では就労と重度訪問介護の併用が可能になりましたので、今はヘルパーさんに来てもらいながら

働いています。それまでは仕事中は母親に来てもらい、仕事が終わればヘルパーさんと交代してもらっていました。

好きな暮らし

週末は競馬ですね。稼いだお金をすぐギャンブルに使っちゃおうという。過去の成績を見ながら俺流で予想を立てて。ただ、あまり勝てないんで、お金はなくなる一方なんですけど、やらないと震えてきちゃうんで。コロナ禍の前は競馬場にも年2〜3回は行っていました。あと、スニーカー集めにはまっています。ハイカットが好きで、飾って眺めたり、毎日家でも履いています。買い物好きな、自分。



聖火ランナー

聖火ランナーはネタになるし、記念にと思って、軽い気持ちで応募しました。まさか選ばれるとは思わなかったので、決まったときはびっけりしました。実際に瀬古さんから火をつないでもらって走ったときは、吐きそうになるくらい緊張しました。これほど大勢の人に見られることなんてないので、でも、自分の周りにいる人たちに応援してもらっている、支えてもらっている。それを改めて感じて嬉しかったし、ありがたかったです。

重訪を使って働きたい方へ

恐らく、重度障害だと働けないだろうという前提で重度訪問介護制度が始まったからサービスマスターを使いながら就労ができなくなったのではと思うんです。けれど、時代とともに医療や技術が進んで、重い障害があっても働くことが可能になった。例えば、身体に障害があっても思考力があれば、あとは残された機能で何ができるか、ということになります。僕は口でスティックを使いますが、他にも眼鏡型ゼンサーなど色々出てきています。こうした形で働けると、そこからは自治体の判断なので、当事者のアクションが必要になると思います。

僕は、周りのアドバイスで市長に手紙を書きました。こういう制約があるので就労できません、就労中に重訪のサービスマスターを使えず困っています、こういうことで悩んでいます、とこのを手紙に書いて、市長に近い方に直接渡してもらいました。あとは市の広報誌にも取り上げてもらいました。

重要なのは、認知されること。世間の皆さんに、何に悩み、何に困っているのか、現状を知ってもらい、考えてもらわないと変わらないと思います。そのため、当事者はもちろん、周りにいる人たちが声を上げることが必要です。人に注目されるのは大きなストレスですが、そうしないと何も変わら

ない。今回、四日市市はこの問題を改善してくれましたが、困っている方はたくさんいると思うので、重訪の制度を使いながら働いている者として、アドバイスできることはしたいですし、相談に乗るなど、お力になれたらと思っています。

現状を変えるには一歩一歩、根気よくやっていくしかないですが、少しずつよい方向に変えていけたらと思います。

今後の夢

叶えたい夢は旅行です。それもヘルパーさんと一緒に行きたいですね。国内だったら北海道か沖縄。海外だったら日本語の通じるハワイがいいですね。きれいな海や景色が見たいです。北海道には馬を見に行きたいですね。現役時代に強かった馬に会えたらいいな。あと、おいしい海の幸を食べたいですね。



「障害雇用給付制度」

どう制度を使っていますか？

これは、障害者雇用を進めたい、続けたいという助成対象となる事業主が、働く障害者の能力と適性を引き出すために施設整備をしないと継続していくことが難しい場合に、「独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構」が事業主に助成金を支給し、一時的に経済的負担を軽くしますよ、という制度です。この助成金には2つの種類があります。

障害者が「業務を遂行するために必要な介助」に対しての助成金と、障害者の「公共交通機関での通勤の介助」(最初の3か月間) に対する助成金です。ただし、この2つの併用はできません。助成対象となる障害者は、1.重度訪問介護サービスマスター等の支給決定を受けている者 2.身体障害者、知的障害者又は精神障害者 3.週所定労働時間10時間以上の者(年度末までに10時間以上に引き上げることを目指す者を含む)、このいずれにも当てはまる方です。なお、就労継続支援A型に通われている方は対象外となります。助成対象となる事業主にも条件があります。少しでも働きやすい環境をお考えの方は、事業主、お住いの都道府県支部の高齢・障害者業務課(東京、大阪は高齢・障害者窓口サービスマスター)に問い合わせてみてください。

家族のつづやき 家族以外の介護もやってみた

こんにちは。私は今、重度障害(脳性麻痺)の夫の介助をしつつ、介護福祉士として高齢者の訪問介護もしています。生活の為に何か仕事をした時、夫をひとりにして長時間家を空ける働き方は不安で、中々条件に合う仕事が見つかりませんでした。そんな時に「自分の入りたい時間、自転車で行ける範囲のお宅で、30分とか1時間とか細切れに仕事を入れて良くて、仕事と仕事の間は家に帰れるし、やりがいもあるよ」と友人から勧められたのが、介護の仕事に入ったきっかけでした。ただ、この仕事は資格が必要でした。資格取得のための講習に通った2か月間、夫にも娘にも負担が大きかったと思います。大変ではありましたが、今はこの仕事にして良かったと思っています。希望通りの働き方が出来る上、勉強をして実際に仕事をしていると、それまでは全くの素人で手探り状態だった夫への介助が今までよりずっと楽にできるようになりました。そして、サービスマスターを受ける側だけでなく、介助をする側の気持ちもわかるようになりましたし、外に出て人との関わりを持つことで自分の世界を広げられました。あの時に助言してくれた友人(もとゆみ)

広報土づくりへの

ご意見・感想

今後取上げてほしいテーマなどをお聞かせください
また、ホームケア土屋、訪問看護ステーション土屋のサービスについて、株式会社土屋の取組みについてのご意見もお寄せください。



ご意見・お問い合わせ窓口

client@care-tsuchiya.com

株式会社 土屋

本社：岡山県井原市井原町192番地2久安セントラルビル2階
総アテンダント数1087名 総クライアント数584名
ホームケア土屋38拠点(37都道府県)
訪問看護ステーション土屋2拠点
土屋ケアカレッジ10校舎
2021年6月1日現在

